

第12回滋賀県国民健康保険運営協議会の概要

1. 日時 令和2年12月17日（木）午後2時から3時30分まで
2. 場所 滋賀県庁 新館7階 大会議室
3. 出席委員 鈴木委員、柴田委員、西田長太郎委員、小西委員、諸頭委員、山口委員、富永委員、北村委員、小林委員、谷口委員、高岡委員、寺村委員
4. 欠席委員 中野委員、西田毅委員
5. 県、事務局職員
川崎健康医療福祉部長
伊香医療保険課長、井上課長補佐、岡田主幹、山田主幹、清水副主幹、田中主任主事
6. 会議の内容
議 事
（1）第2期 滋賀県国民健康保険運営方針の策定について
（2）令和3年度 国民健康保険事業費納付金等の仮算定結果について
事務局から上記の概要を説明した。

7. 主な御意見

（1）第2期 滋賀県国民健康保険運営方針の策定について

- 高額療養費にかかる限度額認定証について県民にアピールを。
- 国保診療施設を活用した地域包括ケアシステムを今後どう構築していくか検討していただきたい。
- 「国民健康保険運営方針の作成に関すること」について、下記のとおり滋賀県知事に答申する。

平成30年7月19日付け滋医険第465号により諮問のあったこのことについて、当協議会で審議した結果、滋賀県国民健康保険運営方針（案）のとおり策定することは適当であると議決したので、この旨答申します。

（2）令和3年度 国民健康保険事業費納付金等の仮算定結果について

- 健康診断を定期的に受けることによるメリット性を高めて、受診率の向上を図り、早期のがん発見、高額療養費がかからない施策をしていただきたい
- 保険料水準の統一を目指すにあたり、市町の単独事業をどうしていくのか、十分市町と議論していただきたい。
- 子どもの均等割保険料の軽減は、滋賀県が先頭に立ってしていただきたい。

以上